

箱崎まちづくり新聞

発行者 箱崎まちづくり協議会

電話 651-7708
(箱崎公民館)

★「建築協定締結」について支援します。

JR鹿児島線高架事業・箱崎・筥松地区土地区画整備事業、道路整備事業が終了し、箱崎校区の町並みも、大きく様変わりしてしまいました。昔ながらの街並みが少なくなり、とって代わるように十数階建てのワンルームマンションが数多く見受けられるようになりました。

この傾向は、今後もっと進んでゆくと考えられ、「このままじっとして良いのか。」との意見から、箱崎自治連合会に依頼して、昨年12月に検討委員会を結成し協議を開始しました。

協議の中では、「箱崎まちづくり計画」に位置づけたまちのルールづくりの必要性や、箱崎にふさわしい建物建設の枠組み作りが重要であるとの意見から、建築協定を作成し、箱崎の町並みを守ってゆくこととで意見集約ができました。

建築協定については、町内単位で意見を取りまとめる必要があることから、自治連合会定例会議での説明会の開催、福岡市担当者の出前講座及び名島地区で建築協定を締結された安部氏をむかえた建築協定作成方法の検証会を実施して、2月に「建築協定締結マニュアル」(名島船頭町を参考)を作成しました。

今後は、箱崎校区内の町内で希望する地域に対する全面的支援を行って行くことで、今年度の検討会を終了しました。

建築協定については、単位町内よりも小さな範囲でも締結できますので、ご希望の方は、自治連合会又はまちづくり協議会にご連絡ください。

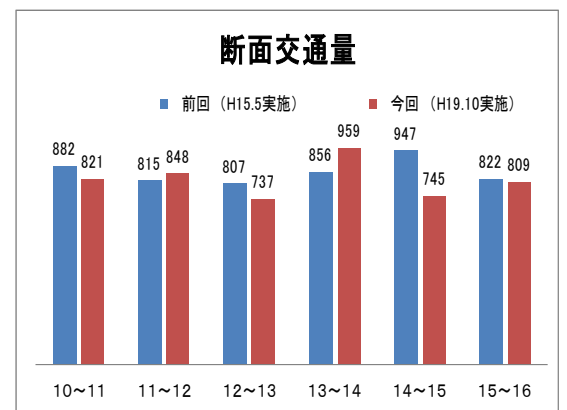


★箱崎本通り（博多箱崎線）第2回交通量調査実施！

平成19年10月30日(水)午前10時から午後4時まで、箱崎本通り(博多箱崎線)の第2回交通量調査を実施しました。これは、歩行者の安全な歩行者空間の確保、商店街の活性化などの観点から、本通りの実態を把握するために、平成15年5月に交通量の調査を実施しましたが、今日、東西方向の軸となる箱崎阿恵線、南北方向の軸となる堅粕箱崎線がそれぞれ幅員25m(4車線)の道路整備が完了したのに伴い、箱崎本通りの交通量がどのようになったのかを検証するために実施したものであります。調査は、筥崎宮交差点、西京自転車前交差点で、人・自動車の分類で方向別、断面について行いました。

①断面交通量

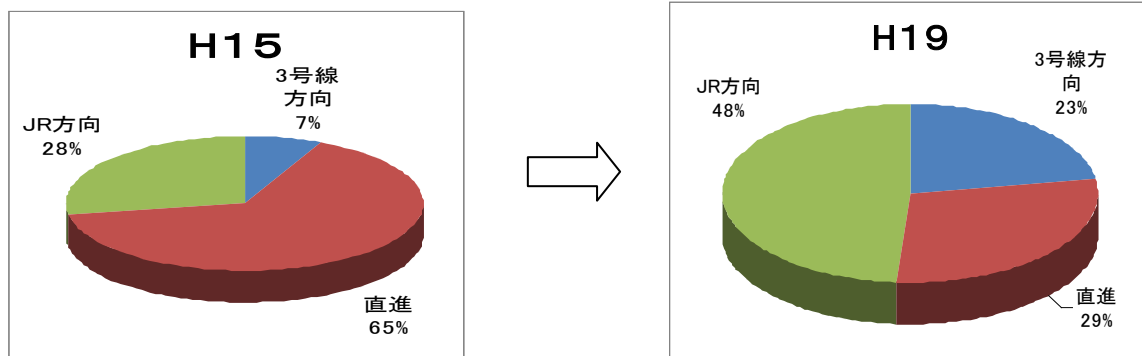
- ・本通りの利用状況(方向性)から判断すると、前回(H15.5)調査時点では、筥崎宮交差点方面から本通りを利用する車の交通量は、西京前交差点方面から本通りを利用する車の通行量の方より、平均24%多かった。今回(H19.10)調査では、前回とは逆に、平均8%少なかった。
- ・通過率の状況から判断すると、筥崎宮交差点方面から本通りを利用する車は、前回調査では、西京交差点方面へ通過する間に9%分散してい



たのに対し、今回は10%増加している。また、西京前方面から本通りを利用する車は、 笹崎宮交差点方面へ通過する間に12%増加していたのに対し、今回は9%と増加とほぼ変わっていない。

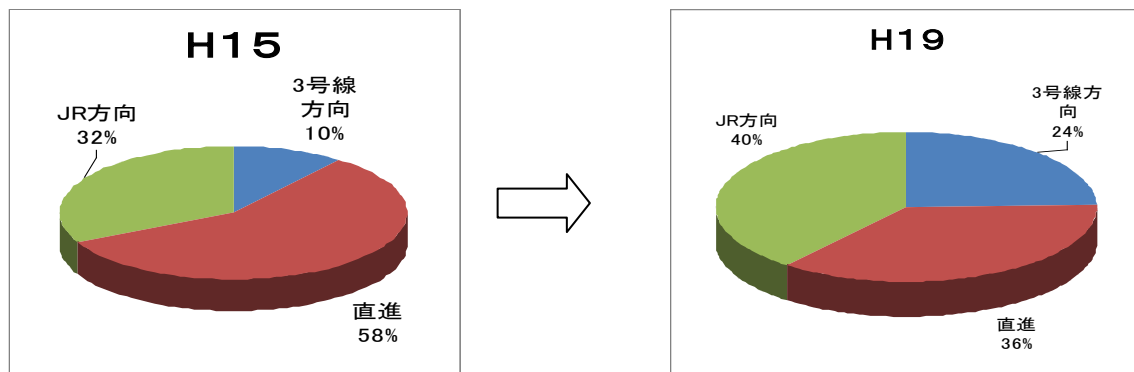
- ・本通りの車交通量は、 笹崎宮交差点では10%減、 西京前交差点ではほぼ変化はない。
- ・なお、本通り歩行者の通行量は、 笹崎宮交差点で50%減、 西京前交差点で70%減、 全体で60%減となっている。

②西京前交差点流入「天神方面」方向別交通量（自動車）



西京前交差点における流入は、直進から29%、3号線方向から23%、JR方向から48%となっており、前回の7%、65%、28%と流れの変化が顕著に現れている。特に、タクシーの流入が多い。

③西京前交差点流出「九方面」方向別交通量（自動車）



西京前交差点における流出は、九方面直進36%、3号線方向24%、JR方向から40%となっており、前回の58%、10%、32%と流れの変化が現れている。特に、タクシーの流出が多い。

〇まとめ

- ・今回の結果を、前回と比較すると堅粕箱崎線及び箱崎阿恵線全線開通による影響が顕著に現れている。特に、堅粕箱崎線が名島方面開通により、名島方面より本通りへの直進が複雑になったため、直進車が減少している。また、堅粕箱崎線、箱崎阿恵線からの流入が増加しているのは、信号待ちがなく比較的走行しやすいためにタクシーなどの通過交通となっているためであると考えられる。
- ・今回も、前回同様に、幅員に対して自動車の交通量が多く、さらに歩行者や自転車の通行も多く、安全面での配慮が求められることが数値としても確認されました。本通りは、都市計画道路として幅員16mでの拡幅が計画されていますが、都市計画事業の進捗に関わらず早急に歩行者にとって安全な道づくりが求められています。このため、計画道路を尊重した一方通行による歩行者空間の確保について、地元関係者や関係機関との協議を進めます。

★「九大跡地利用」について東箱崎校区との合同会議を実施しました。

現在、九大箱崎キャンパスの工学部が西区の新キャンパスに移転しており、今後順次、学部移転が行われます。箱崎キャンパス跡地の処分については、全学部の移転が終了する平成31年度以降に処分されるのか、部分的に先に処分されるのか、現在において未定であります。

九州大学の移転後の跡地利用計画については、平成19年に、まちづくり計画書として箱崎まちづくり協議会の要望書を福岡市に提出しました。跡地利用については、箱崎校区だけではなく、近隣校区（箱崎、筥松、東箱崎、松島）間において、跡地を考えていくための知識等を共有し、共通認識を醸成していきながら意見集約をする必要があります。このことから、自治連合会長に依頼して、まず、東箱崎校区自治協議会との合同会議を実施しました。

東箱崎校区においては、昨年11月末までにアンケートを実施し、校区としての要望書を福岡市に提出しています。合同会議については、今後も東箱崎との間で、継続して実施することとしています。また、筥松校区、松島校区にも会議の参加を呼びかけることにしています。

★ 箱崎駅に快速電車を停める事についてＪＲ九州に陳情しました。

人の往来がしやすく、その結果、人が集まりやすく利便性が高まる駅を中心としたまちづくりを目指すため、その一環として、平成19年12月から「快速電車を箱崎駅に停車させよう」運動を、箱崎・筥松・松島の自治協議会・まちづくり協議会合同で署名活動を行いました。

周辺校区（箱崎・筥松・松島）自治会、地元企業、箱崎を利用されている人などから約13000名から賛同の署名、並びに、2000名からのアンケートをいただきました。これを集約、分析して箱崎校区の活性化のために快速電車を箱崎駅に停めていただくよう平成20年1月30日に陳情しました。校区の皆様には、署名活動やアンケートにご理解ご協力いただきまして感謝申し上げます。

★ 天 瀬 交 流

《ぶどうの袋かけ》《ぶどうの収穫》

今年で7回目になりました「ぶどうの袋かけ」。今年は6月24日（日）相良農園と宇野農園のぶどうの袋かけに行きました。毎年参加されてある方も多く、袋を掛けるのも随分と上手に早くなりました。ぶどうの袋かけは毎年梅雨の時期で、今年も雨でしたが34名の皆さんには3時間半の作業をしていただきました。終了後は天ヶ瀬温泉で疲れを癒し、箱崎に戻ってきました。



また、9月16日（日）にぶどうの収穫と交流会に行きました。収穫の後、地元の方や天瀬すバラしかバイ福岡の方たちといっしょに昼食のカレーをいただき、グランドゴルフをして交流を深めました。今年の夏は良い天気にも恵まれ、立派なぶどうを収穫できました。

★ オータムコンサート ♪♪♪ 11月3日

11月3日（文化の日）19時から、箱崎小学校講堂において、九州交響楽団のメンバーによる弦楽五重奏の「第2回オータムコンサート」を開催いたしました。今年は、クラシックに加え映画音楽の「サウンドオブミュージックメドレー」やディズニー映画の曲、また今年ヒットした「千の風になって」などを、バイ

オリンの坂田葉月さん、市澄子さん。チェロの市博成さん。コントラバスの音部幸治さん。そして楽しいトークでみんなを和ませていただいたヴィオラの山下典道さんに演奏をしていただきました。箱崎小学校の金管バンドの子ども達もたくさん来て楽器の説明などを熱心に聞いていました。最後はみんなで「ふるさと」を大合唱して終わりました。今年も180人近い校区の方々に来ていただき主催者としましては嬉しい気持ちでいっぱいでした。



★花いっぱいまちづくり

《公民館文化祭「花の寄せ植え体験」》



箱崎公民館文化祭の11月3日（文化の日・土）、花の寄せ植え体験として、ガーデニング教室を行ないました。文化祭に来られています方々を中心に30名の予定で行ないましたが、希望者が多く45名の方に寄せ植えを体験していただきました。

《花を植えました》

箱崎小学校卒業式間近の3月15日にフラワーポット10鉢に役員で花を植え、卒業をお祝いしました。

★ 凧作り

昨年に引き続き今年も凧作りを2月3日に開催いたしました。あいにく、雨が降ったため午後からの凧あげは中止しました。それでも、40組の親子、子どもだけの参加は20名、そして子ども会と一緒にいろいろな行事に参加されている九州大学の学生さん4名も参加していただきました。

昨年と同じダイヤ凧を作りました。和紙に絵や字を絵の具やマジックで書き、乾いたら竹ひごを張ります。せっかく出来上がった凧をあげることが出来ず残念でしたが、お昼のカレーを食べてみんな大事に凧を持って帰りました。



★ クリスマスライトアップとイブイブ祭

今年も箱崎公民館、箱崎会館をメインにクリスマスのイルミネーション飾り付けを行ないました。少しずつですが各家庭のイルミネーションの飾り付けが増えているように思います。今年は、ご家庭の樹木に一つだけでもランプを灯してみませんか？



また、12月23日（祝）にイブイブ祭を行ないました。当日は、たくさんの方が参加されエレクトーンの演奏や、松翠保育園の園児の歌などに楽しめました。

